

横井 和美

4歳よりピアノ、14歳よりヴィオラを始める。1998年東京藝術大学大学院修士課程修了後、ドイツ国立リュベック音楽大学に留学。同大学ディプロム課程及び大学院を修了。在学中 DAAD 賞を受賞。また平成13年度文化庁派遣在外研修員としても研鑽を積む。2004年より神戸市室内管弦楽団のヴィオラ奏者。これまでにヴィオラを兎束俊之、バーバラ・ヴェストファルの両氏に、室内楽を故岡山潔、ワルター・レヴィン（ラサールQ）の各氏に師事。



上川 忠昭

尼崎市出身。大阪音楽大学卒業。第30回大韓民国国際音楽祭、テジョン国際古楽音楽祭に出演。京都フランス音楽アカデミーにてブルーノ・パスキエ氏のマスタークラスを受講。現在室内楽やプロオーケストラへの客演などを中心に活動。また古楽アンサンブルの活動にも力を入れている。



長谷川 縁

3歳よりヴァイオリンを始め、13歳でヴィオラに転科。広島音楽高校卒業後、東京音楽大学在学中に渡欧し、Anton Bruckner Privatuniversitätに3年間在籍。ウィーン国立音楽大学演奏科を卒業。2004年より国内外で演奏活動を行い、オーケストラ公演のほか、数多くの著名アーティストのストリングスを担当。2013年帰国後は演奏活動に加え、公演の企画運営や後進の指導にも力を注いでいる。



岸野 有加利

8歳よりヴァイオリンを始める。大阪音楽大学卒業。ビオラの音色に魅せられて、大学の入学と同時にヴァイオリンからヴィオラに転向する。卒業後、大阪音楽大学教育助手となる。現在は、大阪音楽大学演奏員。プロオーケストラへの客演や室内楽などを中心に活動。「神戸アンナ・マリア ジュニアオーケストラ」副合奏長。「六甲ヒルズ室内オーケストラ」講師。ヴァイオリンを東儀幸氏に、ヴィオラを財津進、須藤三千代、深井碩章の各氏に師事。



お問い合わせは

神戸市立中央区文化センター

078-381-7899

受付時間／ 9:00～17:00

〒650-0031

神戸市中央区東町 115 番地



*駐車場はございません